



# Silicon Valley Extended Program

シリコンバレー長期滞在型コース | Course No. B214

## 募集要項

応募締め切り：2024年8月26日(月) 23:59 (JST)





## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先



# 01 OUTLINE | コース概要



## 目的

グローバル進出に必要なマインドセット、知識、スキル、リレーションを構築し、  
グローバルVCを惹きつける資金調達戦略を策定する

1 グローバル進出のためのマインドセットや基礎知識の理解

2 海外PMF実現のためのピッチブラッシュアップ

3 グローバルVCを惹きつける資金調達戦略の策定

## 派遣先

米国・シリコンバレー（パロアルト）

## 主な対象

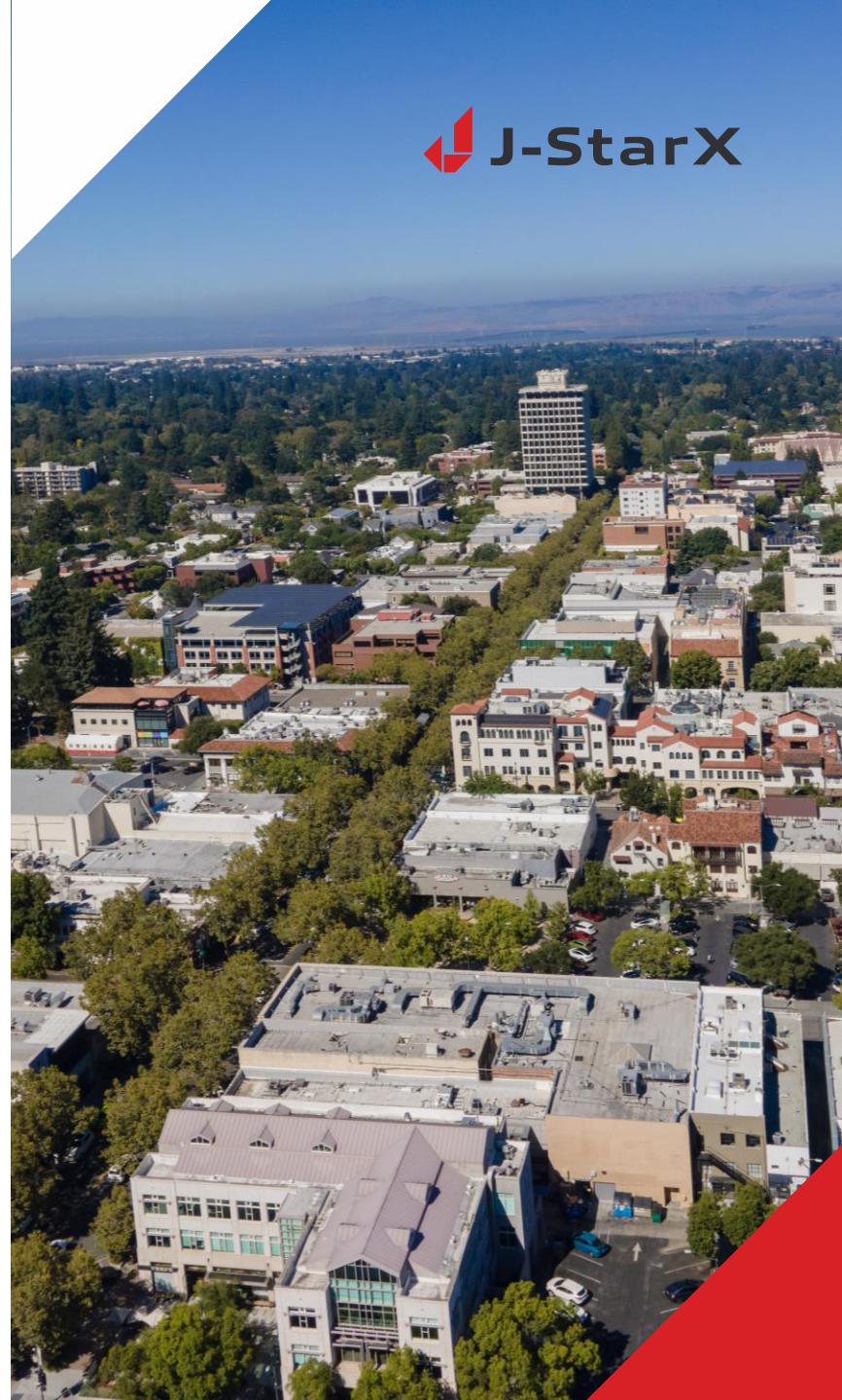
対象企業 北米進出を目指す日系スタートアップ企業

ステージ プレシード～シリーズA

分野 全分野

- その他
- ・ 海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラス推奨）がプログラムを通じて参加が可能であること
  - ・ 北米市場への進出を目指し、1か月程度北米での滞在が可能であること

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像



### 1 国内ミートアップ



#### ブートキャンプ＆ピッチ審査 (30-40社)

グローバル進出に向けた基礎知識の理解およびマインドセットの構築を目的として、支援機関の500 Global メンターによるレクチャーを実施  
個別メンタリング参加者の選考を目的とした5分間のピッチ審査を実施

### 2 個別メンタリング



#### 渡航前集中メンタリング (10-15社)

審査を通過したスタートアップのニーズの掘り下げ（主要KPIの設定や製品のPMF等を目的として、集中的にメンタリングやワークショップ等を実施）  
次ステップの選考を目的とした個別メンターによる審査を実施

### 3 現地滞在プログラム



#### セッション・ネットワーキング ・デモディ (10-15社)

グローバル市場展開の検証を目的として、現地で長期滞在しながら、セッション、ネットワーキング等を実施。また、現地投資家へのアプローチを目的として、デモディを開催

#### ※延長プログラム（オプション）

- 参加企業からの要望、必要性を鑑み、個別メンタリングを延長する場合があります
- 実施を確約するものではありません

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります  
※全日程、使用言語は英語となります

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 詳細



### 1 国内ミートアップ | ブートキャンプ & ピッチ審査

グローバル進出に向けた基礎知識の理解およびマインドセットの構築を目的として、支援機関である 500 Global メンターによるレクチャーを提供するとともに、次ステップ参加者の選考として5分間のピッチ審査を実施

#### 定員

30-40社程度（各社2名まで）

#### 日程

1週目：2024年9月24日(火)～9月27日(金) 東京

2週目：2024年9月30日(月)～10月4日(金) ハイブリッド（現地：東京／オンライン）

#### 概要

##### • ブートキャンプ（1週目／4日間、対面）

- イントロダクション&概要説明
- 500 Global メンターによるグローバルに向けた基礎知識に関するレクチャー（国外PMF、GTM、ストーリーテリング等）
- グローバルマインドセットの理解

##### • ピッチ審査（2週目／5日間、ハイブリット）

- 5分間のピッチ審査に向けた準備
- ピッチ準備に係る1on1およびグループメンタリングの実施
- 審査（審査員：500 Global チーム、ジエトロ、ゲスト審査員）

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 詳細



### 2 個別メンタリング | 渡航前集中メンタリング

審査を通過したスタートアップのニーズの掘り下げ（主要KPIの設定や製品のローカライズ化等を目的として、集中的にメンタリングやワークショップ等を実施）

**定員** 10-15社程度（各社2名まで）

**日程** 2024年10月10日(木)～10月23日(水)  
ハイブリッド（現地：東京/ オンライン）

**概要**

- 500 Global メンターによる集中的な個別メンタリング（ハイブリッド（現地：東京／オンライン））
  - 参加者のニーズに基づく詳細カリキュラム（セールス＆マーケティング、プロダクト等）
  - 現地滞在プログラムに向けた成長戦略専任のメンターによるメンタリング（1on1）
  - プログラム計画の策定と目標の明確化
  - グローバルマインドセットの形成
- 最終審査
  - 現地滞在プログラムに向け、個別メンターによる最終審査を実施

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 詳細



### 3

### 現地滞在プログラム | セッション・ネットワーキング・デモディ

グローバル市場展開の検証を目的として、現地に長期滞在しながら、セッション、メンタリング、ネットワーキング等を実施  
また、現地投資家へのアプローチを目的として、デモディを開催

定員	10-15社程度（各社2名まで）
日程	2024年10月28日(月)～11月22日(金) ※左記は現地プログラム実施日であり、移動日は含まれておりません シリコンバレー（パロアルト）
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 参加型セッション、ネットワーキング（対面） <ul style="list-style-type: none"> <li>– グローバル資金調達について学び、投資家向けピッチを改善</li> <li>– グローバルネットワークを構築し、潜在顧客からフィードバック獲得および模擬投資家インタビューとのQ&amp;Aセッションの実施</li> </ul> </li> <li>• 個別メンタリング（対面） <ul style="list-style-type: none"> <li>– 成長戦略専任のメンターによるメンタリングおよび商談前の目標設定や商談後のフィードバック、ネクストアクションの整理</li> <li>– 売上ダッシュボードを利用したグローバル市場でのセールスプロセスの改善</li> </ul> </li> <li>• デモディ（対面プロダクトショーケース、バーチャルデモディ） <ul style="list-style-type: none"> <li>– 対面でプロダクトショーケースを開催し、潜在顧客から技術や製品に関するフィードバックを獲得</li> <li>– グローバルなステークホルダー（トップティアVC、メディア等）を招待し、オンラインでライブ又は事前録画のバーチャルデモディを実施</li> </ul> </li> </ul> <p>※デモディの開催は11月22日以降となる場合があります</p>

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – メンターの紹介



Janko  
Milunovic

Ethos の元CEOで、世界銀行のコンサルタントおよび外部アドバイザー。また、BioSense研究所のイノベーション諮問委員会のメンバー。複数のファンド、アクセラレータープログラムのメンターおよびEIRを務め、Temple of Understanding NGO の資金調達アドバイザーとしても活動。



Tash (Natashia)  
Jefferies

起業家として3度の起業経験。製品やサービスを成長させた実績を持ち、アメリカ、カナダ、中東、北アフリカ、アジアにおける 500 Global プログラムの常駐メンターを経験。理想的な顧客の発見、理解、アプローチを専門としながら、営業、マーケティング、ブランディング、そしてスタートアップの成長に貢献するプレイブックの作成をサポート。



Graham  
Kennedy

18年間にわたり、北米・アジアでプロダクト、イノベーション、成長戦略、エンジニアリング、およびデータチームをリードしてきた経験豊富な最高プロダクト責任者。グロースステージにおけるB2BのSaaS企業に対して、PLG (Product-Led Growth)、リーダーシップ、プロダクト、イノベーション、成長戦略等に関するアドバイスを提供。

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – メンターの紹介



Daniel Sol Eun



Jina Kim

2020年に Uiflow を共同設立。Y Combinator や Twilio、Unity 等のトップティアの投資家から資金提供を受け、2023年末に Workday (NASDAQ) に売却。以前は Workday でプロダクト・マネジメントをリードし、Workday 入社前は企業向けローコード・アプリケーション開発プラットフォームを開発する Pega でレポーティングとデータ・ビジュアライゼーションをリード。UCLA で応用数学の学士号を取得し、UCバークレー校の工学部で修士号を取得。

投資銀行やフィンテック、カスタマーサクセス、アカウント・マネジメントの分野で10年以上の経験を持ち、Carta の4人目の社員として、同社がシード期から評価額10億ドル以上のシリーズD企業まで成長する過程を支援。エンジニアリング以外の全てをカバーし、非常に効果的で強固なカスタマーサクセスチームの基盤を構築。

## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介

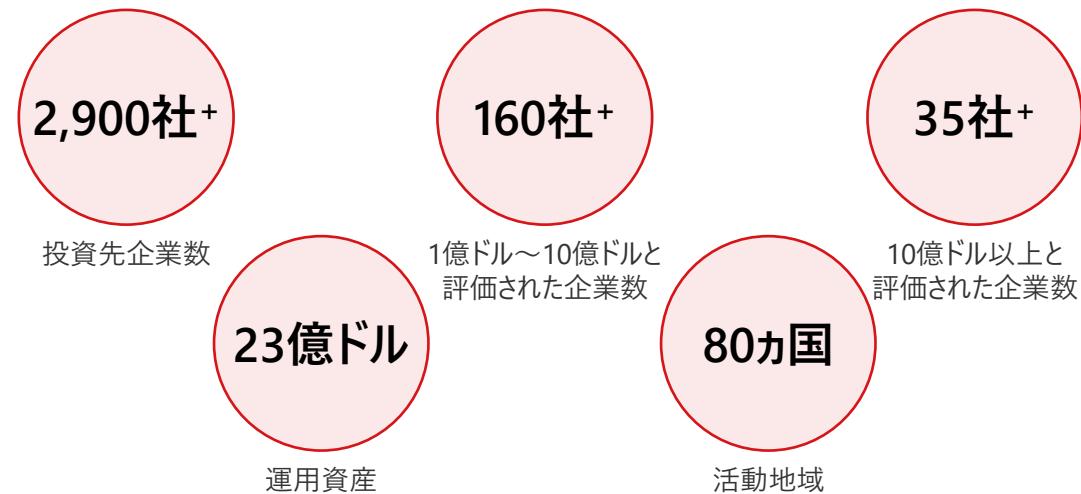


### 500 Global

URL: <https://500.co/>



2010年に設立されたシリコンバレー本社のベンチャーキャピタルファームであり、世界中の成長中のテクノロジー企業に投資する。シードラウンドからリードし、アーリーステージからレイターステージまで、世界中の有望な起業家をサポートする。



## 03 SCHEDULE | スケジュール



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月以降 ...
参加者募集 (1次／2次)				8月5日(月)～8月26日(月)／8月27日(火)～9月10日(火)			
書類・面談審査※1 結果通知				9月17日(火) 頃			
国内ミートアップ (1週目／2週目)				9月24日(火)～9月27日(金)／9月30日(月)～10月4日(金)			
ピッチ審査結果通知					10月9日(水) 頃		
個別メンタリング					10月10日(木)～10月23日(水)		
最終審査結果通知					10月25日(金) 頃		
現地滞在プログラム (オプション：延長プログラム)					10月28日(月)～11月22日(金)		※延長プログラム（オプション）

※1 面談審査の日程は対象者に後日連絡します

## 04 ELIGIBILITY AND APPLICATION REQUIREMENTS | 対象者・応募要件



### 定員

- 国内ミートアップ：30-40社程度（各社2名まで）
- 個別メンタリング、現地滞在プログラム：10-15社程度（各社2名まで）

### 主な対象

対象企業	北米進出を目指す日系スタートアップ企業
ステージ	プレシード～シリーズA
分野	全分野
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラス推奨）がプログラムを通じて参加が可能であること</li> <li>北米市場への進出を目指し、1か月程度北米での滞在が可能なこと</li> </ul>

### 応募要件

- プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと
- 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方  
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
  - 商談可能な英語力を有すること
  - 潜在パートナーに提示するプロトタイプを有すること
  - 参加後のアンケート等に協力いただけること
  - 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方

※ 本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、  
隨時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

## 05 COST-BEARING | 費用負担



### 参加者による費用負担

- ・ 国内移動費
- ・ 米国渡航費（航空券）
- ・ 海外での移動、飲食費用、通信費、VISA代、保険費などのその他発生する費用
- ・ その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

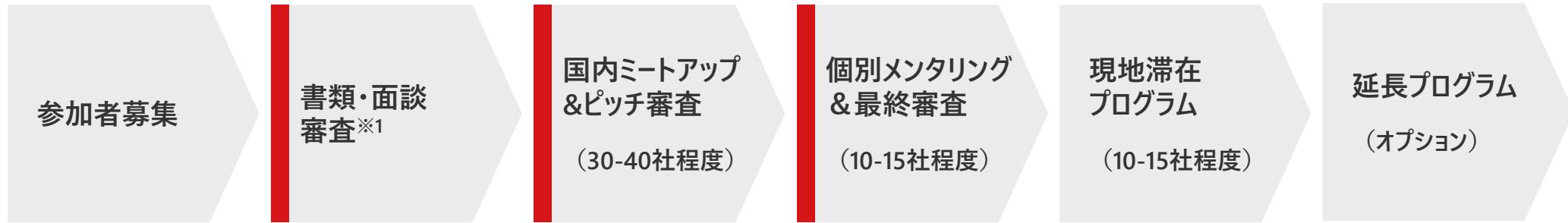
### 主催者による費用負担（現物支給）

- ・ メンタリング等のプログラム料
- ・ 現地滞在プログラム実施期間中の宿泊費

※ 上記は全てジェトロにて手配の上、支給します。参加者に上記費用を支払うものではありません

※ 円安やインフレ等の状況を鑑み、来年度以降の主催者側費用負担を縮小または廃止する可能性があります

## 06 SELECTION PROCESS・CRITERIA | 選考プロセス・基準



※1 面談審査の日程は対象者に後日連絡します

### 選考基準

- ・ 招聘するメンターならびにジェトロがサポート可能であること
- ・ 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- ・ 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- ・ バリュープロポジションが明確であること
- ・ ビジネスマodelの収益性が高く、持続的な成長が見込めるこ
- ・ 市場需要を証明するトラクションがあること
- ・ 海外展開に適したチーム構成であること
- ・ パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること
- ・ 原則、他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと等

※本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルレイターステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断します

## 07 APPLY | 応募方法



### 応募フォーム

2024年8月26日(月) 23:59 (JST) 締切

- 
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
  - 書類審査とあわせて面談審査も実施いたします
  - 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
  - 別途、ピッチデック資料（英語）の提出が必要です  
(形式・方法等は次ページ以降参照)
  - 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元に  
ご用意ください。詳細は応募フォームに記載しております

※8月27日～9月10日に第二次募集を実施予定です。第一次募集で既定数に達し  
た場合は二次募集は実施しません

## 07 APPLY | 応募方法



### ピッチデック資料の提出方法・プロセス

#### Step 1

##### 資料作成

スライド（英語）にて作成

※原則PowerPointで  
作成し、PDF形式に変換

#### Step 2

##### 格納（アップロード）

作成したピッチデック資料  
を右に記載のリンクから  
アップロード

#### ■ピッチデック資料の格納先は[こちら](#)

※ 上記リンクへの提出が難しい方は、[JHUB@jetro.go.jp](mailto:JHUB@jetro.go.jp)宛に  
メールにてご提出ください。その場合、メールの件名は  
「Silicon Valley Extended Program\_企業名\_氏名」とし、  
本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください

## 07 APPLY | 応募方法



### ピッチデック資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

#### ■ ピッチデック資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、**最大10ページ**でご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出ください（ファイルサイズは10MB以下）
- ファイル名は「**Silicon Valley Extended Program\_企業名\_氏名.pdf**」としてください
- 2024年8月26日(月) 23:59 (JST)**までにご提出ください

#### ■ ピッチデック資料に記載する内容

プロトタイプについて以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください

- 解決したい課題の内容
- プロトタイプの概要（写真や図、文章を用いて）
- 事業の拡大戦略
- プロトタイプにおけるアピールポイント・強み

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社2名までとなります（自社負担での同行については問題ありません）
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびジェトロ職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします
3. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください  
(公開内容は事前に確認を行います)
4. 原則、他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと  
※本コースよりも上級者向け（レベルが高い、ミドル・レイターステージ向け等）のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断します

### 免責事項

免責事項をよくお読みの上、応募をお願いします

### キャンセル規定

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

キャンセル料、もしくは変更料が発生する場合は自社にて負担いただきます／キャンセル料発生日：渡航日2週間前

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 Silicon Valley Extended Program

実施機関 ジェトロイノベーション部／スタートアップ課

担当者 渡邊

メール [JHUB@jetro.go.jp](mailto:JHUB@jetro.go.jp)

